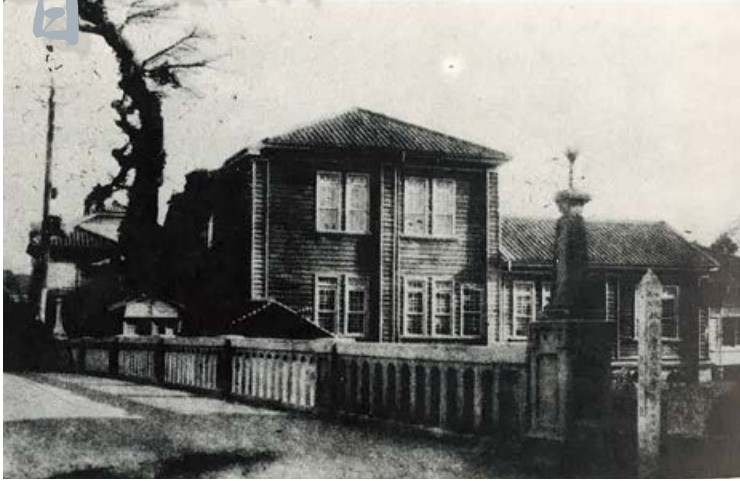




## 鹿屋町役場と鹿屋橋（本町）

昔 昭和14年



今



鹿屋町役場の庁舎は大正時代に建てられたもので、昭和16年に鹿屋市となった後も、新庁舎が昭和26年に完成するまでは市役所として使われていました。手前に写る鹿屋橋は昭和2年に架設されたもので、肝属川に架かった最初のコンクリート製の橋でした。82年の月日が経ち、架け替えられた鹿屋橋だけが当時の面影を残しています。



決勝レースの観戦では、国旗や日の丸の扇子が振られ、ゴール後は涙を流す人もいました。

当時鹿屋体育大学4年の柴田亜衣選手が、2004年8月21日、アテネオリンピック競泳女子800m自由形で、金メダルを獲得しました。決勝のレースが行われたのは、日本時間午前2時過ぎ。深夜にも関わらず、大学や市の関係者など約200人が鹿屋体育大学の食堂に集まり、テレビ中継を観戦しました。ラスト50m付近で柴田選手が先頭に並んだ際には、総立ちで声援が送られ、金メダル獲得の瞬間は割れんばかりの歓声が揚がり、大勢の拍手が会場を包みましました。

柴田選手が鹿屋に凱旋したのは5日後の26日。その日のうちに、市内3か所で凱旋報告が行われ、約3,700人の市民が集まりました。その後、アテネオリンピックに帯同した同大学の田中監督とともに市内約4.3kmをオープンカーに乗ってパレードし、沿道には多くの市民が駆け付け、お祝いの言葉を掛けたり、横断幕や紙吹雪で祝福しました。

先日開幕した東京2020オリンピックには、7月号（No.372）で紹介した市にゆかりのある4選手が出場しています。各競技で奮闘する選手たちを応援し、柴田選手に続く金メダリストの誕生を期待しましょう。



凱旋パレードでは、柴田選手に握手を求める人や花束を渡す大勢の人の姿が見られました。

カノヤタイムトラベル

金メダルに市民が沸いた！

昔、鹿屋で起きた出来事にクローズアップ！